

# 記載例

様式第1号（第6条関係）

令和8年 5月 15日

（宛先）能登町長

（〒927-0492）

所在地 能登町字宇出津ト字50番地1

団体名 能登町 復興推進課

代表者 ○○ ○○

電話番号 0768-62-8529

能登町復興まちづくり活動支援補助金交付申請書

標記のことについて下記のとおり実施したいので、能登町復興まちづくり活動支援補助金交付要綱第6条の規定により関係書類を添えて申請します。

なお、審査に必要な範囲で、構成員の住所を調査することに同意します。

## 記

- 1 補助金交付申請額 金 250,000円（千円未満切捨て）
- 2 事業の目的 ○○地区復興カフェを行い、にぎわいの創出を図る
- 3 事業計画の内容……………別紙1のとおり
- 4 経費の内訳（経費内訳書）……………別紙2のとおり
- 5 収支予算書……………別紙3のとおり
- 6 団体の活動内容等が確認できる資料（規約、名簿、活動実績等）

## 別紙 1

事業名	〇〇地区 復興交流カフェ事業 ～「みなとのニワ」で紡ぐ、地域のつながり～
実施時期	令和8年 6月 6日 ～ 令和8年 6月 7日 (開催時期：令和8年6月7日)
活動地域	■宇出津 □高倉 □神野 □三波 □鶴川 □瑞穂 □柳田 □上町 □小間生 □岩井戸 □松波 □秋吉 □不動寺 □白丸 □小木 (該当地区にチェックしてください。複数地区可。)
活動テーマ	(復興計画又は地区別復興まちづくり計画の施策を記載) 方向性10 町民の憩いの場や交流の場の再建と創出
事業内容	被災後の暮らしの再建の過程において、町民の孤立を防ぎ、心のケアと住民同士の新たな絆づくりを支援するため、大屋根広場「みなとのニワ」を会場とした交流イベントを開催する。 本事業では、キッチンカーの誘致やステージイベントといった「誰もが気軽に参加できる仕掛け」を通じて、町内の方々が集える憩いの場を創出する。 これにより、地域のコミュニティ機能を回復させるとともに、地域の復興に向けた機運を高めることを目的とする。
過年度 交付履歴	(交付は1事業につき2回まで) 〇年度

注1) 実施時期は、準備期間を含めた期間を記載すること。

なお、行事の開催を目的としたものは、実施時期の下に( )書で開催時期を記載すること。

例：「(開催時期：〇年〇月〇日)」

注2) 詳細な事業計画がある場合は、別に添付すること。

## 別紙 2

費 目		補助対象経費	積 算
事 業 費	謝礼金	80,000円	ステージイベント出演料 太鼓 30,000円 よさこいステージ 50,000円
	宣伝広告費	100,000円	〇〇地区復興カフェポスター・チラシ作成経費 参加者募集用 30,000円 イベント集客用 70,000円
	会場使用料	17,960円	コンサールのと 会議室使用料 160円×3時間×2回=960円 大屋根広場使用料 17,000円
	委託費	50,000円	イベント会場看板作成・設置費 50,000円
事務費		6,000円	会議資料作成費（コピー代） 20円×10ページ×15名×2回=6,000円
合 計		253,960円	

注1) 補助対象経費を別紙1に掲げる事業ごとの事業費、事務費に区分して記載すること。

注2) 補助対象経費欄の金額は、積算の合計額の千円未満を切り捨てた額とすること。

注3) 積算欄は、積算項目名、単価、数量、金額（円単位）を記載すること。

## 収 支 予 算 書

## 収入の部

(単位：千円)

項 目	金 額	備 考
町補助金	250,000円	
出店料	3,000円	キッチンカー出店料(1,000円×3台) 集客数や売上げがあまり見込めないため
〇〇地区	960円	
計	253,960円	

注) 備考欄には、参加費等を記載すること。

## 支出の部

(単位：千円)

項 目	金 額	備 考
謝礼金	80,000円	ステージイベント費用
宣伝広告費	100,000円	ポスター・チラシ作成
会場使用料	17,960円	大屋根広場・公民館会議室使用料
委託費	50,000円	イベント会場看板設置費
事務費	6,000円	会議資料作成費
計	253,960円	

注1) 別紙2の費目ごとに記載すること。

注2) 金額は、総事業費を記載し、補助対象外経費がある場合は、備考欄に「〇〇など  
〇〇円補助対象外」と記載すること。